

令和元年度出張アート教室 テーマ【函館美術館】

番号	テーマ、内容、作品 (実施校との協議の中で具体的なテーマや作品、内容の詳細を決めていきます。)	地域	分野
14	<p>[道南版アート・カード人気投票]*担当の先生による事前授業が必要</p> <p>道南版アート・カードに登場している、函館美術館の名品25点を対象に、事前に「本物を見てみたい作品」の人気投票をしてもらい、ベスト3を実際に学校に運んで鑑賞してもらおう。人気投票をする際、「なぜその作品を選んだか」「その作品のどんなところを実際によく見てみたいか」などについて、子どもたちに意見を交換してもらおう。実際の出張アート教室では、作品をよく見てもらい、カードで見ていたときの印象と、実際に見てみたときの印象の違いを意見として出してもらおう。また、子どもたちが選ばなかった作品のなかから、「美術館としてぜひ見てほしい作品」1点も展示し、その作品の魅力を紹介する。</p> <p>作品:アート・カードに掲載されている50点のうち、常設展出品や貸し出し等で輸送できない作品のカードはあらかじめ除いて25点のなかから人気投票してもらおう。多数の組物は1点のみ抽出して輸送。</p>	道南 東洋 西洋	油彩 日本画 版画 彫刻
15	<p>[ふしぎな「いきもの」たち]</p> <p>ヘテ、龍、鬼など、想像上の「いきもの」を表現した幅広い分野の作品を鑑賞する。</p> <p>《白磁染付獅子水滴》朝鮮時代(19世紀) 森寛斎《雲龍》制作年不詳 鹿子木孟郎《鬼》制作年不詳 鶴川五郎《森の魍魎魍魎》2007(平成19)</p>	道南 日本 東洋	油彩 日本画 陶磁
16	<p>[おいしいアートのつくりかた]</p> <p>たべものをモチーフとする会が、版画、工芸を鑑賞し、油彩、多色木版、焼き物において、どんな表現上の工夫により「おいしそう」な効果が生み出されているのかを味わってもらおう。</p> <p>岩田治子《静物(桃)》 長谷川湊二郎《甘蔗と大蒜》 前田政雄《梨ブドウ》(色版が異なる3点) 《辰砂柘榴大水滴》 《三桃水滴》</p>	道南 東洋	油彩 版画 陶磁
17	<p>[人の顔]</p> <p>人の顔を描いた油画、版画(浮世絵)、彫刻を鑑賞し、技法の違いを味わいつつ、それぞれの作品がどのような印象を与えるかを考えて意見を出してもらおう。そのうえで作者が人の顔を表現する上でどのような工夫を為しているかを考えて発表してもらおう。最終的にパワーポイントによる作家作品解説を行う。</p> <p>池谷寅一《毛糸帽子の自画像》、前田政雄《自画像》、歌川国貞《見立三十六歌撰之内:藤原敏行朝臣[墨の亡霊]》、プーデル《ベートーヴェンの首》</p>	道南 日本 西洋 現代	油彩 版画 陶磁